

tamaki niime

TOKYO MACHIDA

オープンのご案内

播州織の産地・兵庫県西脇市を拠点に、  
唯一無二のものづくりをつづける、tamaki niime が  
2021年7月9日（金）、  
東京に初の直営店をオープンします。

店舗となるのは、東京・町田市鶴川にある、  
牛田英作+キャサリン・フィンドレイが1993年に完成させた  
「TRUSS WALL HOUSE」。

tamaki niime 代表・玉木新雌と、  
この建物との出会いが、

オープンのきっかけとなりました。



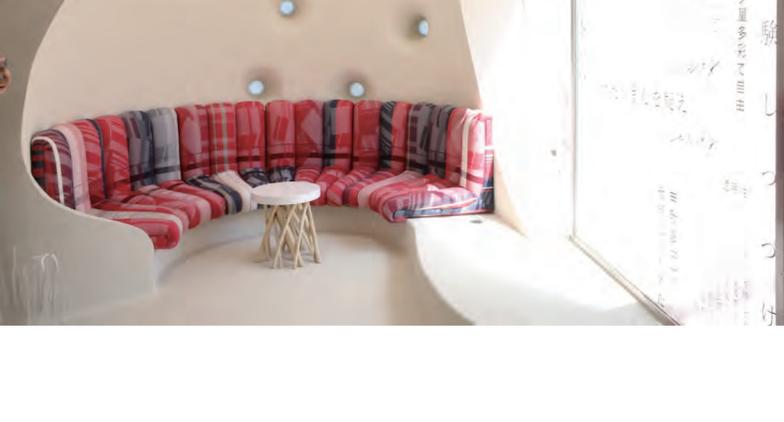
tamaki niime はデザインのみならず、  
オーガニックコットンの栽培、糸の染め、  
織り、編み、縫製、販売まで、  
西脇にある Shop&Lab でおこない、  
自分たちが本当にほしいものを  
つくりつけています。

また、共感しあえる作り手との  
コラボレーションによる  
ものづくりにも取り組んでいます。



ショールやウェア、テキスタイルなど、  
数多あるアイテムの心地よさを実感いただけるように、  
また、ものづくりへの思いを伝える場として、  
東京・町田店をスタートすることとなりました。

皆様とお会いできること、  
心より楽しみにしております。

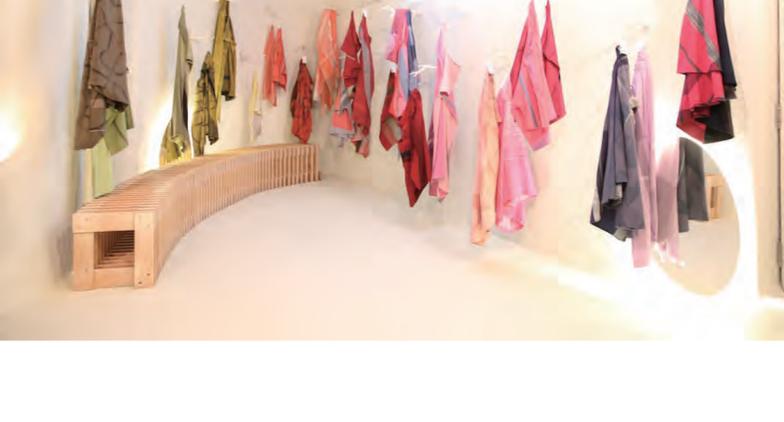


7月9日（金）オープン

tamaki niime

TOKYO MACHIDA

住所：東京都町田市大蔵町 1-3  
TEL：042-708-9800  
※7/6 迄は西脇店 0795-38-8113 へお問合せください。  
定休日：月・火曜日  
営業時間：11:00～17:00  
アクセス：小田急線鶴川駅 北口より徒歩 5 分



TRUSS WALL HOUSE について

tamaki niime TOKYO MACHIDA があるのは、  
牛田英作+キャサリン・フィンドレイが手がけた

「TRUSS WALL HOUSE」（1993年）。  
小田急線の線路沿いにあり、地元の方々、  
また、建築ファンに広く知られる存在です。

トラス・ウォール工法によって、  
コンクリートを用いて、自由な曲線をつくり出した、  
唯一無二の建築物。

洞窟を思わせる不思議な空間の中で、  
長年にわたって、

家族が暮らした住まいであったことに感銘を受け、  
玉木新雌ができるかぎりそのまま受け継ぎ、  
直営店を営むこととなりました。



——tamaki niime のものづくりに直にふれてもらえる場をつくりたい。

イベント出店がままならない中、  
ますますその思いが大きくなりました。

けれど、

唯一無二のものづくりを目指す自分たちにとって  
ふさわしい場所はどこか、  
ずっと決めかねていました。

「TRUSS WALL HOUSE」を見た瞬間、  
デザイナー、建築された人、  
ここに暮らした家族に魅了され、  
この建物ありきで、東京出店を決めたのです。

コロナ禍、オープンまで1年以上かかりましたが、  
ようやくお披露目となります。

Online Shop からファンになってくださった方にも、  
ぜひここで実際に手に触れて、  
身にまわって、  
心地よさと軽さ、  
たくさん色とデザインを試していただけたら。

作り手と使い手の接点となりますように。

皆様のお越しをお待ちしております。

tamaki niime 代表 玉木新雌